

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	高齢者みまもり相談員設置事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			TEL 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	家族や近所との交流が疎遠になりがちな単身高齢者や要援護高齢者世帯等の家族を定期的に訪問し、安否確認や話し相手等となることにより高齢者の福祉の増進を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内に住所を有する65歳以上のもので、相談員の訪問を希望する単身高齢者・日中単身高齢者・高齢者のみの世帯に属する者・認知症状がある高齢者	対象とした数	28,098
		実際に 利用した数	679

活動の内容	(何を したか)	要援護高齢者本人や家族からの依頼により訪問を行う。また、民生・児童委員が要援護老人実態調査の訪問時に高齢者みまもり相談員訪問依頼書を配布し希望する方に訪問を行う。さらに訪問を希望しない方でも民生委員等が福祉的に見守る必要があると思われる高齢者は定期的な訪問を行う。							
	活動実績	項目名	訪問依頼数	679	項目名	定例会・研修会(回数)	11(1)	項目名	相談員数
			----- 単位			----- 単位			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	3,360	31,920	34,269	101.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	訪問延べ件数	目標値/実数	9000	8614	95.7
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040400	TEL	2998-9120
事業コード	高齢者みまもり相談員設置事業					
040432	保健福祉部 高齢者支援課					
開始年度		平成 14 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			所沢市みまもり相談員事業実施要綱				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	3 地域ネットワーク環境の整備	小柱	(2) 高齢者見守り体制の整備
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)		家族や近所との交流が疎遠になりがちな単身高齢者や要援護高齢者世帯等の家族を定期的に訪問し、安否確認や話し相手等となることにより高齢者の福祉の増進を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)		市内に住所を有する65歳以上のもので、相談員の訪問を希望する単身高齢者・日中単身高齢者・高齢者のみの世帯に属する者・認知症状がある高齢者							
	利用数の考え方		利用数の考え方							
	対象数	単位	平成 18 年度	26,269	平成 19 年度	28,098	平成 18 年度	669	平成 19 年度	679
	事業の具体的な内容及び実施方法									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫		
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		3,360	3,360	3,494
	決算 (見込み含む)		33,121	31,920	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (0.05 人)	(人) (0.05 人)		
	正規職員人件費	0.25 人	2,300	0.25 人	2,349
	公債費				
	事業費合計		35,421	34,269	
	財源内訳	一般財源	35,421	34,269	664
		国・県支出金			1,310
		受益者負担金			
	市債				
	その他			1,520	
	市民一人当たり(単位:円)	104.8	101.1		
	利用数一単位あたり(単位:円)	52,946.2	50,469.1		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	訪問依頼数	民生委員等により全世帯に希望を聞いて対象者把握		656	679	680	
	定例会・研修会(回数)	実施回数		10(1)	11(1)	11	
	相談員数	相談員数		36	38	36	
	成果分析	訪問延べ件数	目標値/実数		目標値 9500	9000	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	明らかとなった課題	認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加により、地域でみまもりを必要としている方が増えていっていると予想できるが、それが申請に結びついていない。みまもりを必要とする方に対して民生委員や広報等を活用して積極的にPRして行く。	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	平成20年においてみまもり相談員36人を委嘱した。みまもり相談員の質の向上をははかるために年2回の研修を実施する。	年2回研修会の実施を行う。	平成21年3月

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	
	評価日	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			